

健康モーニング

2021 August

No. 95

発行所 ■ 一般財団法人 近畿健康管理センター
発行人 ■ 木村 隆
〒520-0812 滋賀県大津市木下町10番10号
TEL:077(525)3233

- 研究発表 2
- 「KKC SDGs」宣言 3
- DXが描く健康管理の未来 4.5
- KKCタイムズ創刊／他 6
- 社内外活動 7
- あなたの街で健康づくりをしっかりサポート 8

KKC 近畿健康管理センター



第94回日本産業衛生学会

演題番号：OS7-2

定期健康診断における、BMI低値受診者の身体症状・病歴・生活習慣等の特徴調査

(医療統括本部 森 裕子)

一般財団法人 近畿健康管理センター

森 裕子、恵 千恵子、月見 和広、嵯峨 裕子、木村 隆

【目的】先行研究では、BMI低値が心・脳血管疾患やがん死亡リスクおよび骨折リスクに関係していることや、女性の貧血、冷え症状との関係など、その健康課題が指摘されている。「健康日本21(第二次)」の目標にも、“やせ(BMI18.5未満)の減少”が言われている。しかしながら、現在、健診等における低体重の統一された判定は明確になっていない。まず、健診等における低体重の統一された診断や介入基準の必要性を検討するにあたり、健診受診者の身体症状・病歴・生活習慣等をBMIランクごとの分布を調査し低BMI健診受診者の特徴を明らかにすることを目的とした。

【方法】2019年度KKC近畿健康管理センターで受診された各種健康診断受診者の匿名化された健診データ約58万人分のなかから、血液検査を受けられた343,083名(BMI平均値23.3kg/m²、男性236,384名、女性106,699名)を対象に調査を行った。BMIの判定区分は、18.4kg/m²以下を「低体重」、18.5~24.9kg/m²を「ふつう」、25.0~29.9kg/m²「肥満1度」、30.0kg/m²以上「肥満2度以上」の4区分とし、BMI判定区分と各種データをクロス集計し関連を調査した。

【結果】調査対象者全体のうち「低体重」該当者は7.5%(25,780名)で、男女別では、男性受診者の4.4%(10,404名)、女性受診者の14.4%(15,376名)が「低体重」該当であった。性別年齢区分で「低体重」受診者比率が高い年代は、男性10代受診者の15.7%(171名)、20代の9.7%(2,854名)、80代以上の6.6%(11名)が低体重に該当し、女性では、10代16.7%(67名)、20代21.2%(3,201名)が低体重に該当していた。貧血については、「低体重」男性の1.2%(128名)が男性貧血要精査者(≤12.0)に該当し、「低体重」該当女性は、その5.0%(781名)が貧血要精査者(≤11.0)に該当した。「ふつう」該当者の男性貧血要精査者は0.4%(669名)であったが、女性「ふつう」該当者の貧血要精査者が5.6%(4,021名)であった。肝機能(AST・ALT)及びHDL-ch、血糖値、心電図判定、血圧の要精査者では低体重者の比率が低い傾向がみられたが、LDL-chでは、低値要精査者(≤59)の17.7%(801名)が「低体重」該当者であった。生活習慣では、「低体重」該当者は67.2%(17,374名)に喫煙歴がなく、41.6%(10,718名)がほとんど飲酒しないと回答しており、他のBMI区分該当者より喫煙・飲酒習慣者率が低い傾向がみられた。

【考察】今回の調査では、「低体重」者は飲酒・喫煙習慣をもたず、7時間以上睡眠者が比較的多いことがわかった。男性では「低体重」に貧血が多いことが示されたが、女性では「ふつう」該当者の要精査率が「低体重」者をうわまわった。また、「低体重」該当者は10代20代受診者に多くみられた。今後、貧血以外の検査値や自覚症状などの年齢性別ごとの調査や、調査項目相互間の影響を考慮した調査・分析をすすめる予定である。

第51回滋賀県公衆衛生学会

第51回滋賀県公衆衛生学会(2021年2月18日)にて、同会ホームページ上での上記課題要旨の紙上発表を行いました。

胃部X線検査所見と生活習慣との関連性

(滋賀事業部 石井 美有)

○石井 美有¹、後藤 雄太¹、近藤 志麻²、奥 成子¹、一瀬 葉子¹

(1:(一財)近畿健康管理センター 滋賀事業部 2:(一財)近畿健康管理センター 名古屋事業部)

I. はじめに

ピロリ菌が胃の疾病に大きく関わっていることは定説となっているが、ピロリ菌感染を背景に疾病の発症に拍車をかける因子を解明しリスク回避することは、除菌療法以外にできる疾病予防策として有用と考える。今回、胃部X線検査・ピロリ抗体検査を実施した受診者を対象に、生活習慣を調査し、胃の所見との関連性について検討したのでここに報告する。

II. 対象および方法

対象は、滋賀事業部巡回、栗東健診クリニック、ひこね健診クリニックで2018年4月1日から2020年3月31日までの2年間に胃部X線検査とピロリ抗体検査を両方受診した1,240名(男性1,012名、女性228名)。統計解析はカイ二乗検定を用い、有意水準は5%に設定した。胃底腺ポリープや憩室の所見は正常として扱った。

III. 結果

ピロリ菌陰性群の男性では、非喫煙者は胃の有所見者数が少なく、喫煙指数が増えるほど有所見者数が増える傾向を示した($P<0.001$)。女性はピロリ菌陽性群・陰性群ともに、ほとんどお酒を飲まない群では胃の所見は正常が多く、ほぼ毎日飲酒する場合は所見率が増える傾向を示した($P<0.009$)。不眠・不安・ストレス症状などの自覚症状についても同様の検討を行ったが、ピロリ菌陰性群・陽性群ともに胃部有所見率に有意な差はみられなかった。

また、今回ピロリ抗体未検査群についても同様の検討を行ったところ、重喫煙者(B.I.=400以上)で有意に有所見者数が多く、毎日飲酒をする場合も有所見者数が多い結果となった($P<0.001$)。

IV. まとめ

今回の調査から、ピロリ菌感染の有無に関わらず男性では喫煙指数が高いほど、女性では飲酒量が多いほど胃の有所見率が有意に増加することが分かった。これより、過度の喫煙・飲酒は胃の疾病発症に関与する可能性が示唆された。今後も新たな疾病リスク因子発見につながる調査・分析・情報共有を継続し、お客様の健康増進に役立てたい。

「KKC SDGs」宣言

「健康」「環境」「地域」「人財」を活動の柱とし、事業を通じたSDGs達成に向けて活動宣言を行いました。

| | 健康 | 環境 | 地域 | 人財 |
|-----------|---|---|--|---|
| 目標 | 健康づくりのパートナーとしての役割を担うため、生涯健康づくりのための行動変容に繋がる健康増進サービスを提供します。 | DX(デジタルトランスフォーメーション)を通じて、事業活動全般における脱炭素社会を目指します。 | コミュニティを通じた新たなヘルスケアサービスに取組み地域や職域の健康増進に寄与します。 | 一人ひとりが自身の可能性にチャレンジできる組織風土を醸成します。あわせて、心身共に「健康」に働ける環境をつくと共に、あらゆる人々が活躍できる社会を実現します。 |
| テーマ | 健康寿命延伸 個人会員組織 「KKC Let's」会員拡大 | 資源ロス削減 | 地域活性化の活動 | ダイバーシティ& インクルージョン推進 |
| 定量目標 | 健康診断項目(BMI、血圧、血糖、LDLコレステロール)の 性年代別有所見率 0.1ポイント減少 (2023年) 0.5ポイント減少 (2030年) 個人会員組織 「KKC Let's」会員 3万人 (2030年) | CO2排出削減 実質0(2050年) | イベント、セミナー等による健康啓発 年間 5,000人(2023年) | 男性/女性 育児休業取得率 100%(2023年) 女性管理職比率 35%以上(2023年) |
| 取組み(一部抜粋) | <p>KKCヘルスクラウドサービス MIRAI+</p> <p>健康管理クラウドサービスの推進</p> <p>健康啓発動画のYouTube発信</p> <p>健康情報配信、健康イベント等</p> | <p>DX導入によるペーパーレス化</p> <p>健診車の蓄電池搭載 社用車EV/ハイブリッド切り替え</p> | <p>環境保全を行う団体への寄付/支援</p> <p>定期的な地域清掃活動の実施</p> <p>学生就業体験</p> <p>子供就業体験</p> | <p>ダイバーシティ研究会・異業種交流会開催</p> <p>働き方改革とワークライフバランス</p> <p>男性/女性育児休業取得率100%</p> |

DXが描く健康管理の未来 ～クラウドサービスが創る新しい健康管理のカタチ～

KKCヘルスクラウドサービス MIRAI+(ミライプラス)リリースにあたり、開発のパートナーである株式会社マーストークンソリューション代表取締役社長小平尚様と当センター代表理事副理事長小西徹也が、クラウドサービスが創る新しい健康管理について対談しました。

■ニューノーマル時代に新しい価値のサービスを

小 西：Withコロナ、Afterコロナ時代と云われる昨今、健診会場では、感染防止・密対策を進めてきましたが、より安心安全に受診いただける環境を整えるため、新しい健診スタイルの構築を目指しています。今後、基本的な健診項目に車内で対応できる総合健診車の導入を計画しており、健診クラウドのデータ収集システムを搭載した非接触型の健診が実現できます。また、Web結果報告等の活用による紙資源抑制や物流エネルギーの削減は、SDGs推進に直結します。今、直面しているニューノーマル、SDGs、DX推進、この3つのテーマを実現に導くのがクラウドサービスだと考えており、数年前から導入のタイミングを検討していました。

小平様：当社では長年、健診会場でのデータ収集を目的とした『健診ステーション』を展開してきましたが、必要なサービスはデータ収集だけではない事を常に実感していました。新しい生活様式・働き方改革によりDXが今まで以上に強く推進されています。今回の新サービスで健診のバックオフィスの役割を担う事ができれば、よりスムーズで快適な健診が実現するのではないかと考えました。

小 西：従来はオリジナルシステムを開発し自社で維持管理していましたが、運用管理面で限界がある事から「健診ステーション」でご縁のあつ

たMTS様とのパートナーシップにより本サービスの開発に至りました。それぞれの得意分野を持ち寄り、システムをシェアするという当センターにとって新しい考え方です。

小平様：構築段階で最重要ポイントとしたのが健診機関の視点での生産性向上です。幸い当社事業の1つに自動認識事業(バーコード、RFID、画像処理等)があり、長年これら技術を利用し生産現場での効率化、生産性の向上に貢献してきた経験・ノウハウがあります。健診機関には導入効果を実感いただき、その先の健康管理を担う方々、また受診者の皆様には価値を実感いただき、三方よしが開発理念です。当社からは健診クラウドサービスmacmoとしてリリースいたしました。

小 西：三方よしの概念は事業継続に欠かせませんね。お客様、社会、そして当センターです。現在は処理部門を一拠点に集約していますが、クラウドサービスの展開で拠点集約の必要がなくなるので、社内の働き方改革や構造改革にも期待しています。

■クラウドサービスに期待が高まる

小平様：開発にあたり、KKC様が長年にわたり蓄積されてきたノウハウを提供いただいた事で、社会ニーズ、市場ニーズにタイムリーに応えるプラットフォームになりました。

小 西：MIRAI+と一般的な健診クラウドサービスとの違いは、健診プロセスの入り口から出口までの一貫したサービスである、という事です。『Webシフト組』、『Web問診』、『クラウド型リアルタイムデータ収集』、『Web結果参照及び健康管理支援』と健康診断に必要なサービスをシームレスに展開していく事で、お客様の負担となっている健康管理関連業務の大幅な軽減、コスト削減に繋がり、本来時間をかけて行うべきフォローアップなどを充実していただく事で、健康管理の生産性向上に繋がると考えています。

小平様：どのサービスも使っていただくと良さを実



株式会社マーストークンソリューション
代表取締役社長 小平 尚 様

(一財)近畿健康管理センター
代表理事副理事長 小西 徹也

感じていただけたと思います。特にクラウド型データ収集では、測定器と接続するBluetoothアダプタを自社開発し健診会場の事前準備作業を簡素化し利便性の向上を図りました。

小 西：MIRAI+をご利用いただく事で、全国に展開されているお客様やテレワークを推進されているお客様においても、スムーズに健康管理を行う事ができます。より多くのお客様に導入いただき、業界標準のサービスとなるように育てていきたいですね。

■広がる健康管理のMIRAI(未来)

小平様：今後は受診者向けサービスを加え、健診機関と受診者が効果的に接点を持てるよう拡充を図っていききたいですね。クラウドサービスな

らではのAIやディープラーニングの導入も踏まえ、新しい健康管理の形を模索していきたいと考えています。

小 西：生涯健康管理のパートナーとしてふさわしいサービスを提供できるよう、行動変容に繋がるクラウド活用の健康づくりコンテンツを開発したいですね。受診者がサービス利用で健康を維持できる、元気になるというのが理想です。それにはMTS様はもちろん、産官学地等、より多くのパートナーとの連携が必要となるでしょう。今後も様々な繋がりを大切にし、健診機関として社会や皆様から求められる存在であり続けられるようチャレンジ精神を忘れず邁進いたします。ありがとうございました。

KKCは、新常态に即した新しい健診スタイルとして、KKCヘルスクラウドサービス MIRAI+を提案いたします。

KKCヘルスクラウドサービス MIRAI+



Web健診シフト

健診のシフト組みを自動化!
受診者への連絡も
自動メールで楽ラク



Web問診

もう紙の受診票は不要!
事前のWeb問診で
スムーズな健診を



クラウド健診

測定データを
デジタル化しクラウドへ!
ペーパーレスにより利便性向上



Web健診結果

結果の通知も安全なクラウドで!
各自のスマートフォンや
PCから確認可能



Web ADVICE

従業員の健康を
クラウドでまとめて管理

[KKCヘルスクラウドサービスMIRAI+]の詳細は、こちらからご覧ください。
URL▶<https://www.zai-kkc.or.jp/company/miraiplus.php>



 **KKC 健康づくり動画 公開!!**
 “健康初心者”でも楽しく健康増進・健康づくりを学べる動画コンテンツを制作しました。

KKCでは医師の専門領域やコメディカルをはじめとする経験豊かなスタッフが講師となり、“健康初心者”でも楽しく健康増進・健康づくり等を学べる動画コンテンツを制作しました。ここでしか見られないコンテンツが満載です！

現在、コロナ禍で集団型・対面型によるセミナーの開催が難しい中、動画を通じたセミナーコンテンツの拡充に取り組んでおります。



～個人会員組織「KKC Let's®」のご紹介～



2019年9月に皆さまの生涯健康管理や健康寿命延伸のサポートを目的とする「個人会員組織「KKC Let's®」」を創設し、サービス提供ならびに会員募集を行って参りました。

2021年3月に会員数1万人達成となりました。これもひとえに皆さまのご支援のおかげと、心より御礼申し上げます。

会員数1万人達成記念として、会員登録いただいている皆さまの中から抽選で30名様に「健康診断ギフト券」を贈呈いたしました。ご当選された会員さまには、健康管理にお役立ていただきたく存じます。

KKCタイムズ創刊

“創る健康”をお手伝いする情報誌をコンセプトとして、個人向け情報誌「KKCタイムズ」を発刊いたしました。科学的根拠に基づいた健康づくりに役立つ情報を、定期的に発信いたします。KKCホームページ上でご覧いただけます。



vol.01 (2020年12月創刊)

vol.02 (2021年3月発行)

vol.03 (2021年6月発行)

2021年度事業方針発表会

KKCでは次年度の事業方針・事業計画の周知と確実な実行を図るため、例年3月に管理職が一堂に会し事業方針発表会を開催しています。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、WEB会議システムを用いて各拠点に分散して開催いたしました。2021年度は第9次中期経営計画初年度にあたり、DX(デジタルトランスフォーメーション)やSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みを計画に掲げております。KKCにとって新たな挑戦となりますが、お客様の『生涯健康づくりのパートナー』として、役職員一同お客様にご満足頂ける予防医療サービスを提供できるよう努めて参りますので引き続きよろしくお願い申し上げます。

監事監査・理事会開催報告

3月17日に「第138回理事会」を、6月2日に「監事監査及び第139回理事会」を開催いたしました。「第138回理事会」では2021年度事業方針・事業計画等を、「第139回理事会」では2020年度事業報告・決算報告等を、理事・監事で審議し、無事全議案承認となりました。また「第139回理事会」と同日に行われた「監事監査」では会計監査人より2020年度の監査報告がなされ、監事より2020年度の事業内容・ガバナンスに関する監査、会計監査を受け、いずれも適正に運営されていると認められました。



昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB会議システムを用いて議事を進行しました。

2021年度入社式／フォローアップ研修／辞令交付式

4月1日に38名の新たな仲間を迎え入社式を執り行いました。

新入職員は本配属までの間、4か月間の研修を通じてKKCの沿革、経営理念をはじめ各部門の業務を学びました。

6月度のフォローアップ研修では、Web会議ツールを使用して各実施拠点と本部を結びグループワーク等参加型のプログラムを積極的に受講しました。

そして待ちに待った8月1日の辞令交付式を迎えました。

今後は配属前研修で身に付けたさまざまな知識を実務で活かすこと、業務の中で経験するたくさんの発見や失敗を糧に入社前に抱いた希望を実現できるよう切磋琢磨しながら活躍することを願っています。



8月 辞令交付式



4月 入社式

診る健康から創る健康へ

●あなたの街で健康づくりをしっかりサポート●

KKC ウエルネス 東京日本橋健診クリニック



〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町5-14 アルゴ日本橋ビル1F
 TEL 03-5500-6777 FAX 03-5500-6778
 ●東京メトロ 日比谷線・東西線 茅場町駅(4b出口)より徒歩5分
 ●東京メトロ 半蔵門線・水天宮前駅(2番出口)より徒歩5分



KKC ウエルネス 名古屋健診クリニック



〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル11F
 TEL 052-331-2325 FAX 052-331-2327
 ●地下鉄東山線・鶴舞線伏見駅(5番出口)より南へ徒歩5分



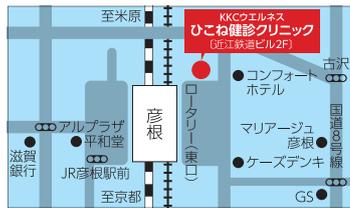
KKC健康スクエア ウエルネス三重健診クリニック



〒514-0131 三重県津市あつた4丁目1-3
 TEL 059-253-7426 FAX 059-253-7131
 ●伊勢自動車道「芸濃インター」より車で10分
 ●近鉄「津駅」よりバス30分「あつた」下車



KKC ウエルネス ひこね健診クリニック



〒522-0010 滋賀県彦根市駅東町15-1 近江鉄道ビル2F
 TEL 077-551-0500 FAX 077-551-0650
 ●JR琵琶湖線・近江鉄道 彦根駅下車東口すぐ



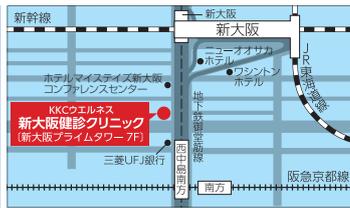
KKC ウエルネス 栗東健診クリニック



〒520-3016 滋賀県栗東市小野501-1
 TEL 077-551-0500 FAX 077-551-0650
 ●JR草津線 手原駅より徒歩20分
 ●JR琵琶湖線 草津駅よりタクシーで10分



KKC ウエルネス 新大阪健診クリニック



〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-1-1 新大阪プライムタワー7F
 TEL 06-6397-1001 FAX 06-6397-2255
 ●地下鉄御堂筋線 新大阪駅より徒歩5分 ●JR新大阪駅より徒歩7分
 ●阪急京都線 南方駅より徒歩5分 ●地下鉄御堂筋線 西中島南方駅より徒歩3分



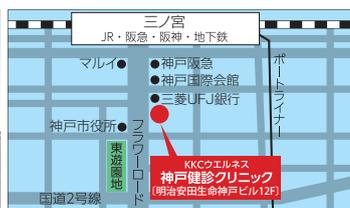
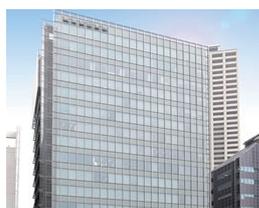
KKC ウエルネス なんば健診クリニック



〒556-0011 大阪市浪速区難波中1-10-4 南海SK難波ビル10F
 TEL 06-6397-1001 FAX 06-6397-2255
 ●地下鉄 御堂筋線・四つ橋線・千日前線 なんば駅 6番出口より徒歩1分
 ●南海 なんば駅より徒歩3分 ●JR・近鉄 難波駅より徒歩5分



KKC ウエルネス 神戸健診クリニック



〒651-0086 神戸市中央区磯上通 8-3-5 明治安田生命神戸ビル 12F
 TEL 06-6397-1001 FAX 06-6397-2255
 ●JR・阪神・阪急・地下鉄 三ノ宮駅より徒歩5分



本 部 〒520-0812 滋賀県大津市木下町10番10号
 TEL.077-525-3233 FAX.077-525-3900 URL https://www.zai-kkc.or.jp/
 健康情報事務センター TEL.077-525-5418 FAX.077-525-5420

「健康モーニング」は、皆様に最新の健康管理に関する情報などを提供させて頂いております。
 ご不要の場合は、各事業部までご連絡をお願い致します。次号より送付を停止させて頂きます。

主たる登載・登録

生活習慣病予防健診実施機関
 日本人間ドック学会機能評価認定施設

ISO9001:2015 認証取得 (登録 No.JQA-QM5829)
 ISO14001:2015 認証取得 (登録 No.JQA-EM2699)
 ISO/IEC27001:2013 認証取得
 (登録 No.JQA-IM1112)



この印刷物は、適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙を使用し、環境配慮型インキ(植物性インキ or ノンVOCインキ)を使用しています。また、有害な廃液を排出しない水なし印刷を用い、その製造及び廃棄におけるCO2排出量は東日本大震災支援型国内クレジットを活用することで、被災地を支援しています。この印刷物1部あたりのCO2排出量は上記の通りです。